

2025年度安全衛生管理 基本計画書

2025年度 安全標語

『 やったつもり 見たつもり 積もり積もれば災害に

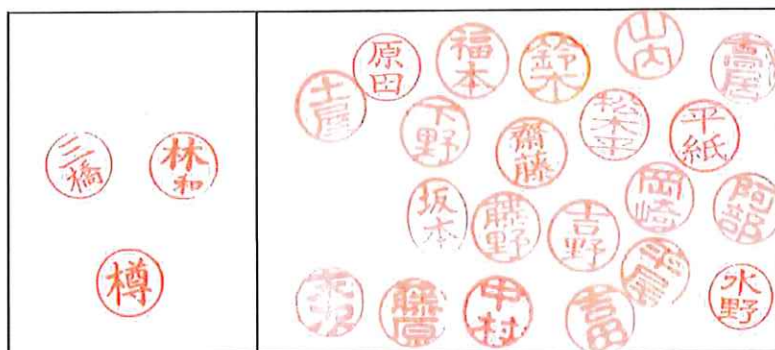
初心を忘れず 再確認 』

2025年4月



株式会社大協建材

安全委員会



1. 2025年度方針

昨年の7月22日、シーリングの職長が現場にて熱中症からの急性心筋梗塞で倒れ、2日後に亡くなられるという悲しい災害が発生しました。亡くなられた方に対し心よりご冥福をお祈り申し上げます。

また、我々は2022年12月に足場からの墜落により仕事を共にする仲間の尊い命が失われたことも、決して忘れることなく毎日の作業に緊張感を持ってあたります。

昨年度、弊社の災害・事故・クレームの発生件数は、災害が8件（死亡災害1件、不体災害7件）、事故が7件、クレームが12件となりました。前年度比で災害が1件減、事故が4件増、クレームは2件増となりました。※内容は別表

ピット内への転落と、脚立の転倒による災害2件が発生しました。幸い不体災害となっておりますが、非常に危険な事象となっております。熱中症も3件発生しております。

事故8件は、高所作業車、ゴンドラ絡みで各2件と相変わらず高い比率で発生しました。慣れと油断の対策が大きな課題となっています。

本年度は、まずは有事の際の仲間の命を守る行動を念頭に置きます。現場での事故・災害を予測し、それを予防する為の安全手順を積み重ねていく事を重点課題と捉え全社で取り組んで行きます。

大協グループの安全を現場で働くみんなに伝え、みんなで行動する水平展開がいかに重要かを認識し、そこから地道に継続的に対策を実施していきます。

『人命尊重』という基本理念のもと、「やったつもり 見たつもり 積もり積もれば災害に初心を忘れず 再確認」を共通の合言葉に『安全確認 無事故 無災害』を目指します。

今年度も大協建材の現場で働く職方が安心して仕事ができる様に、大協会全員が対象となる協力会としての上積保険を継続して頂きました。

改正労働基準法の対応についても引続き法令遵守に取り組んでいきます。

以上の安全活動と、ISO9001品質マネジメントシステムによる品質管理を総合的に展開することにより『安全・安心な企業』として社会的に信頼される会社を目指し努力を継続していきます。

・安全衛生基本方針

- 1・安全衛生管理体制の継続推進
- 2・安全衛生教育及び健康診断の計画的実施
- 3・リスクの低減を図り重大な災害を絶滅する
- 4・組織一丸となった安全衛生管理活動の展開

・2025年度 安全標語

『 やったつもり 見たつもり 積もり積もれば災害に
初心を忘れず 再確認 』

・安全目標

・安全確認・無事故・無災害

・品質目標（営業部門 ISO9001 2015）

・安全＝工事の品質である。

安全確認・無事故・無災害を目指すことにより、顧客から満足いただける品質の
施工を提供し、売り上げ目標を達成する。

・重点課題と取組

1. 命を守る行動

- ・体調不良の際の発信と救急搬送手配（連絡体制の把握、周知）
- ・職方全員の体調管理（既往症等 雇用者の責務）

2. 大協グループ安全の水平展開

- ・グループ全員の積極的取組が最重要 安全のとらえ方の意識改革
- ・安全協議会の改善（PDCA）・全員へ伝える手段を継続的に改善する
- ・速報・続報の発信 末端へ伝える連絡体制の確立（LINE・SNS）
- ・自主安全協議会の実施と報告、確認、要求

3. 安全点検

- ・安全パトロールの実施（新築・改修混合）と是正、報告
- ・安全委員会・大協会の特別安全パトロールの実施（営業担当者の協力）
- ・事業主点検の完全実施。報告

・重点管理項目及び方策

1. 墜落及び転落災害の防止、重篤災害からの低減

・作業場所の事前及び直前の安全確認 ・ハーネスを繋ぐ、確認、声掛け合い

2. ゴンドラ・高所作業車での事故・災害の防止

・大協ルールの遵守 養生、始業前点検、作動確認、監視体制の確認

3. 熱中症及び感染予防、リスク管理

・連絡体制の周知、命を守る行動（救急搬送）・職方全員の健康管理（既往症把握）

4. 危険作業・有害要因の低減・排除

・事前検討打合せの実施と確認 ・リスクアセスメント危険予知の活用

5. ヒューマンエラーに起因する労働災害・交通事故の防止

・自身の体調管理と同僚の体調確認（健康 KY） ・現場巡回によるストレス緩和

6. 施工体制の把握、各保険の適応確認

・雇用関係の明確化（労災の適用） ・CCUS への積極的登録

7. 第三者災害・クレームの絶無

・有害要因の洗出しと事前確認の徹底 ・計画検討の協議、実施、確認

2. 年間安全衛生管理活動

・安全衛生協議会（なんでや会）

毎月開催（6月を除く）

安全・品質管理活動の水平展開・マナー講習・大協会（安全協力会）との交流

・大協建材 3ない宣言『 走らない！ 飛ばない！ あわてない！ 』運動の展開

指差呼称による啓蒙活動の完全実施、ヘルメットステッカーの貼付

・新規従事者教育

6月を除く毎月開催（安全衛生協議会開催前）

新しく大協建材の仕事に従事される方全員を対象に安全衛生教育及び弊社の説明

作業従事者向上教育の実施（再教育）5年毎程度

・安全パトロール（別紙 編成表）

毎月実施 1班編成 7, 9, 12, 3月は2班編成 協力会社と合同実施

実施要項 新築・改修の現場をそれぞれ巡回

・安全大会

6月開催 6月10日 火曜日 エディオンアリーナ大阪（大阪本社）18時～

・ 週間・月間・期間

・ 全国安全週間	準備月間	6 月 1 日 ～ 6 月 30 日
	本週間	7 月 1 日 ～ 7 月 7 日
・ 全国労働衛生週間	準備月間	9 月 1 日 ～ 9 月 30 日
	本週間	10 月 1 日 ～ 10 月 7 日
・ 建設業年末年始労働災害防止強調期間		12 月 1 日 ～ 1 月 15 日
・ 建設業年度末労働災害防止強調月間		3 月 1 日 ～ 3 月 31 日

上記期間中の取組

- ・ 特別安全衛生パトロール実施（安全委員会）
- ・ 大協会事業主パトロールの実施
- ・ ポスター掲示・ワッペン着装（配布）、安全行事への積極的参加

・ 技能講習への派遣（支援）

・ 有機溶剤取扱作業主任者	2 日間講習	対象受講者：選抜
・ 酸素欠乏危険作業主任者（第 2 種）	3 日間講習	対象受講者：選抜
・ 石綿作業主任者	2 日間講習	対象受講者：選抜
・ 職長・安全衛生責任者教育・能力向上教育	2 日間講習	対象受講者：選抜
・ 高所作業車運転（10m 以上）	3 日間講習	対象受講者：選抜
・ 玉掛け（1 t 以上）	3 日間講習	対象受講者：選抜

・ 特別教育の開催（無償） 会場：大協ビル 8 階会議室

・ 足場組立作業従事者	6 時間教育	未定
・ フルハーネス型墜落制止用器具	6 時間教育	未定
・ 酸素欠乏危険作業従事者	6 時間教育	未定
・ 石綿取扱作業従事者	4.5 時間教育	未定

3. 安全委員会

・ 2025 年度組織

会 長	原田 悟
副会長	福本 教雄 (大阪)
	土屋 明 (東京)
	高居 慎一 (名古屋)
	鈴木 博樹 (金沢)
	下野 透 (神戸)
幹 事	山内 俊輔
委 員	(大 阪) 末次 康人 松木平 徹 平紙 一弥 岡崎 航
	藤原 誠 中村 友哉 藤野 和馬 阿部 彩斗
	(東 京) 齋藤 将貴 吉野 大翔
	(名古屋) 坂本 拓哉
	(工事部) 平尾 光司
	(㈱ダイトーマテリアル) 吉田 卓矢
担当事務	水野 純子

- ・ 会 議 (安全委員会) 本年度 6 回開催
5 月、7 月、9 月、11 月、1 月、3 月 最終週の平日
- ・ 2025 年度安全衛生管理計画書 別紙による
- ・ 災害発生に伴う緊急連絡先 別紙による
発信資料 安全月報 安全委員会開催翌月発信 (年 6 回)
毎月の「安全スローガン」と「重点管理項目」の掲載

